

令和元年度 事業報告について

1 見守り関連事業

1. 見守り連絡会：季節の調理と見守り及び連絡会

地区名	実施日	調理	連絡会
茂木地区①	6 月 7 日	6 人	10 人
	9 月 19 日	8 人	11 人
	1 月 31 日	8 人	9 人
茂木地区②	6 月 11 日	6 人	11 人
	9 月 30 日	10 人	13 人
	2 月 4 日	8 人	9 人
逆川地区	5 月 27 日	5 人	12 人
	9 月 24 日	7 人	12 人
	2 月 4 日	4 人	10 人
中川地区	5 月 28 日	6 人	12 人
	9 月 17 日	8 人	13 人
	1 月 24 日	6 人	10 人
須藤地区	6 月 6 日	4 人	8 人
	9 月 26 日	5 人	9 人
	2 月 7 日	3 人	7 人

2. 日常の見守り活動

(1) 自宅を訪問しての見守り

① 日常の見守りボランティア等による安否確認のための訪問

見守りボランティア・配食サービス・社協職員で日常の見守り訪問を、ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯に対し合計 2,090 件、その他の世帯に対し行っている。
現在登録している見守りボランティア(個人)は、72 人。

② 季節の事業

- ・ 5 月下旬から 6 月上旬に混ぜご飯を持って、75 歳以上のひとり暮らしとその他(生活困窮者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯)388 件を訪問。
- ・ 9 月中旬から下旬におはぎを持って、75 歳以上のひとり暮らしとその他(生活困窮者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯)360 件を訪問。
- ・ 1 月下旬から 2 月上旬に赤飯・しもつかれを持って、75 歳以上のひとり暮らしとその他(生活困窮者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯)342 件を訪問。

③外部ボランティア

外部のボランティアによる生活改善のための大規模改修を、社会福祉法人善光会ボランティアが行い、家の中の片づけや掃除を行った。その後は、日常の簡易家事援助の活動につなげていく。

7月～9月：活動2回。活動先は6件、20人のボランティア

10月：活動1回。活動先は3件、12人のボランティア

11月：活動2回。活動先は10件、18人のボランティア

④配食サービス事業

昼食の弁当を配達することを通して、高齢者の日常的な見守りと安否確認。

配食総数 16,110 件、配食希望登録者 581 件、利用者総人数 408 件。

⑤ふれあい収集

指定されたゴミステーションに、自ら家庭ゴミを持ち出すことが困難な高齢者等で、家庭ゴミを持ち出すときに協力を得ることができる親族や近隣の住民等がいない場合のうち、75歳以上ひとり暮らし、75歳以上のみの高齢者世帯、配食サービス事業を利用する人のいる家庭、その他、自ら家庭ゴミを持ち出すことが困難と認められる家庭。対象となるゴミは、カン、ペットボトル、ビン類、紙類、不燃ゴミ（コンテナ1個に入る程度の物）可燃ゴミ（町指定ゴミ袋1回2袋まで）登録料500円、利用料は無料。NPO法人茂木町配食サービスセンター（家事援助部門）に業務委託。184世帯が登録し、登録世帯には、1～2か月に1回（不燃ゴミ）、週に1回（可燃ゴミ）、定期的に地区割りして収集。

（2）集会型の見守り：ふれあい・いきいきサロン

15か所で、10人から30人規模で1か月～3か月に1回開催。地域のサロンごとに何人かの支援者で内容を話し合い、地域の特色を生かしながら楽しみをもって開催している。

ほのぼのサロン（もてぎふれあいの家）	坂井下サロン（坂井下公民館）
すこやかクラブ（河井中公民館）	神井サロン（神井公民館）
下鮎田サロン（下鮎田公民館）	桜サロン（鮎田多目的集会所）
鮎田サロン（上鮎田公民館）	下飯サロン（下飯コミュニティセンター）
あざみサロン（飯野ふれあいセンター）	サロン榎本（榎本公民館）
山内下平サロン（下平多目的集会所）	増井サロン（増井公民館）
小貫下ふれあいサロン（小貫下公民館）	上郭内サロン（茂木町民センター他）
菅又ふれあいサロン（下菅又ふれあい館）	

3. 非常時の見守り

- ・災害時要援護者支援に備えて日常の見守り活動を非常時に活用できるための訓練
- 8月5日、茂木町総合防災訓練、要援護者見守り訓練

須藤小学校に災害ボランティアセンター本部を設置し、災害時要援護者 75 歳以上ひとり暮らし、生活困窮世帯等安否確認訓練を 114 人のボランティアにより、当日訪問が 191 件、全体で 377 件の安否確認を実施。

8 月 5 日茂木町総合防災訓練 安否確認実績報告

在宅	不在	施設	訪問件数合計
144 件	33 件	14 件	191 件

- ・ 9 月 9 日(月)～10 日(火)に、台風 15 号による非常時の見守り 135 件(配食利用者を含む)を対象に実施した。配食サービスと社協職員で川沿いに住んでいる世帯や、大雨、大風等により家屋の倒壊の心配がある世帯、身体的に避難困難な世帯を対象に訪問や電話での確認を行った。
- ・ 10 月 10 日(木)から 11 日(金)に、台風 19 号（令和元年東日本台風）による非常時の見守り 163 件(配食利用者を含む)を対象に実施した。配食サービスと社協職員で川沿いに住んでいる世帯や、大雨、大風等により家屋の倒壊の心配がある世帯、身体的に避難困難な世帯を対象に訪問や電話での確認を行った。
- ・ 1 月 29 日(水)に、大雨後の非常時の見守り 117 件(配食利用者を含む)を対象に実施した。配食サービスと社協職員で川沿いに住んでいる世帯や、大雨により水害の心配がある世帯、身体的に避難困難な世帯を対象に訪問や電話で状況確認を行った。異常のあった世帯については、関係機関につないだ。
- ・ 3 月 11 日（水）に、職員参集訓練及びボランティアの自主訪問活動を実施。訪問ボランティア 33 名と社協・配食サービスセンター職員で対象の 477 世帯の安否確認を行い、不在者宅や報告が必要と思われる人は地域包括支援センターに確認してもらうようにつないだ。

2 生活支援事業

1. 提案型季節の簡易家事援助

できないことへのお手伝いを、季節ごとに内容を提案して地域の簡易家事援助ボランティアが行っている。対象者は、高齢者のみで生活している世帯、障がい者のみで生活している世帯、ひとり親世帯、その他支援が必要な世帯の中から日常の見守り訪問で声を掛けてサービスの利用を促し、対象者から利用の依頼があった世帯。

- ・ 6 月～7 月、窓拭き、草取り、エアコンフィルター掃除、部屋の片づけ：31 件
- ・ 10 月、電気のかさ掃除、お風呂掃除：24 件
- ・ 11 月～12 月、歳末たすけあい事業の中で、窓拭き、高い所の掃除、冷蔵庫掃除、部屋の掃除：32 件
- ・ 歳末移動ふとん乾燥サービス：26 世帯 34 人のふとん乾燥
- ・ 2 月、室内の埃取り及び掃除、冷蔵庫掃除：16 件

2. 申請式生活支援

生活支援事業の中の、単発的支援(対象基準世帯の中で、自立した生活を送っている世帯で、本人から必要に応じて単発的に支援の申請があるものについて、社協で必要と認めた支援内容について対応する)の自発的申請は、12件で、日常の訪問から必要に応じて単発的に支援していく。4月～9月までの申請式簡易家事援助利用は、16件(窓拭き：6件、草むしり：3件、エアコンフィルター掃除：3件、落ち葉掃き：1件、とよ掃除：1件、仏壇掃除：1件、換気扇掃除：1件)

10月から2月までの申請式簡易家事援助利用は、5件(草むしり2件、台所掃除1件、お風呂掃除1件、窓拭き1件)

また、簡易家事援助ボランティア交流会・反省会を、1月17日(金)、午前9時30分から正午まで16人が参加して行った。コンセントのほこり取り・掃除の仕方について学んだ後、今年度の活動を振り返り、反省点や良かった点についてグループに分かれて今後どのように活動していくかを話し合った。

また、簡易家事援助ボランティアスキルアップ研修会を、6月14日、10月1日いずれも午前9時30分から正午まで実施し、各16名の参加があり、エアコンフィルターの掃除の仕方、電気のかさ掃除、お風呂掃除のコツを学んだ。

3 子ども・子育て支援事業

1. 子どもの活動

(1) 子どものお手伝い講座(全3回)

第1回「家の中でののお助けマンになっちゃおう！！」

◇日 時 7月24日(水) 午前9時30分から午後1時まで

◇場 所 元気アップ館 多目的ホール

◇参加児童 25人

◇参加ボランティア 8人

◇内 容 様々な種類の衣類を持ち寄り、簡易家事援助のボランティアスタッフに教えてもらいながら、たたみ方を練習した。最後にはグループごとにたたみ方を採点し、どれだけきれいにたためたかを競った。

第2回「お料理にチャレンジしよう」

◇日 時 8月1日(木) 午前9時30分から午後1時まで

◇場 所 元気アップ館 調理室、食堂

◇参加児童 24人

◇参加ボランティア 5人

◇内 容 炊飯器でつくる「鶏手羽元のオレンジマーマレード煮」と、「おいなりさん」作りをした。子ども食堂ボランティアに教えてもらいながら、お米を研ぐところから、食べた後の片付けまで自分たちで行った。

第3回「お金の使い方を学ぼう」

- ◇日 時 8月6日(火) 午前9時30分から午後1時まで
◇場 所 元気アップ館 多目的ホール
◇参加児童 20人
◇支援団体 栃木県金融広報委員会 8人
◇内 容 「おこづかいゲーム」をとおして“お金”の使い方を学んだ。おこづかいをもらうだけではなく、さいころを振って出た目のカードを引いて、臨時収入を得たり、予想外の支出があったり、また、ためたお金で目当てのものを買ったり、銀行に預けたりと実践に近い形でゲームを行った。支援員の方に教えてもらいながら、おこづかい帳の書き方も学び、みな真剣に取り組んだ。

(2) ジャガイモづくり～子どもたちの農作業体験

開催日時 5月2日、7月7日 午前9時～午後1時。

参加者 茂木町に住む小学生、高校生、老人クラブ会員、一般ボランティア。子ども26人、一般17人。

種まきから収穫までの流れを通して活動し、茂木町の自然にも触れ合うことができた。また、収穫したジャガイモは、冒険遊び場プレーパークさかがわで試食会や販売を行った。

(3) グリーンカーテン作り

開催日時 5月～8月

子どもたちとボランティア42人で種まきを行った。成長したアサガオはボランティアの協力でグリーンカーテンとして必要な方へ設置した。

(4) ダイコンづくり

開催日時 8月28日、9月20日 午前9時～午後1時(農作業)

10月27日 午前9時～午後2時(ゆめフェスタ2019販売)

11月9日 午前8時30分～午後3時(もてぎうまいもの市販売)

参加者 茂木町に住む小学生、一般ボランティア。子ども18人、一般18人

子どもボランティア、支援者による種まきから収穫までの流れを通して活動し、自分たちで育てた農作物をゆめフェスタ2019やもてぎうまいもの市で販売した。

(5) 大豆づくり

開催日時 7月21日、8月4日、9月7日、10月20日、12月15日、2月9日、
2月22日 午前9時～午後2時

参加者 茂木町に住む小学生、高校生、一般ボランティア、農作業指導者。

子ども 20 人、一般 11 人、農作業支援者 5 人
大豆の種まきから味噌ができるまでの流れを実際に種まきから一緒に体験
していくことを目的として活動した。

(6) 子どもの駄菓子屋「甘月」

開催日時 4 月 6 日、4 月 20 日、5 月 4 日、5 月 18 日、6 月 1 日、6 月 15 日、
7 月 6 日、7 月 20 日、8 月 3 日、8 月 17 日、9 月 7 日、9 月 21 日、
10 月 5 日、11 月 2 日、11 月 16 日、12 月 17 日
午前 11 時～午後 3 時（第 1、3 土曜日）

場 所 茂木駅「ききょう館」

出張販売 ・ 8 月 10 日 午前 10 時～午後 2 時
旧逆川中学校(冒険遊び場プレーパーク さかがわ夏祭りに参加)
・ 8 月 13 日 午後 5 時～午後 7 時
旧逆川中学校(逆川大同窓会に参加)
・ 8 月 16 日 午前 10 時 30 分～午後 2 時 30 分
もてぎふれあいの家(もてぎふれあいの家で交流会)
・ 10 月 27 日 午前 9 時～午後 2 時
元気アップ館(ゆめフェスタ 2019)
・ 11 月 9 日 午前 10 時～午後 3 時 30 分
ふみの森もてぎ(もてぎうまいもの市)
・ 12 月 21 日 午前 11 時 30 分～午後 1 時 30 分
来夢(お楽しみ会)

参 加 者 小学生ボランティア 10 人、高校生 8 人、一般ボランティア 4 人
来店者 1,612 人/売り上げ 33,493 円

子どもたちが毎回、役割分担や機材の搬入出・金銭管理を行い、地域の方や
観光客にも知ってもらえる居場所となっている。今年度も駄菓子の販売のほか
にも、おもてなしの会などと一緒にききょう館で活動を行い、地域のイベント
に参加したり、夏休みにはもてぎふれあいの家で地域の方と交流会も行った。

12 月 21 日の保護者や家族を交えての「お楽しみ会」を最後に、一旦活動休止
となった。

(7) 学童保育親子交流会・地域交流会・多世代交流会

○茂木小学童保育

・地域交流会

夏休みに茂木町民センターで実施されたお絵かき教室や子ども大学講座に
一般の子どもたちと一緒に参加した。

・親子交流会

8月7日、親子98人で学童保育周辺の奉仕活動をした。その後、学童保育教室で輪投げとスマイルボーリングを行い、学童保育を利用している親子と老人クラブの皆さんと楽しく親子多世代交流を行った。

・多世代交流会

8月20日、15人でデイサービスあきやまに訪問し、子どもたちと通所している皆さんと楽しく過ごした。

8月22日、29日学童保育室で65人がALTのヴァナ・ホッリ先生と英単語あてゲームやビンゴを行った。

○逆川小学童保育

・地域交流会、親子多世代交流会

7月26日、学童保育に更生保護女性会の皆さんに来てもらい、お絵かき教室に27人で参加した。

8月13日、旧逆川中学校で行われた逆川大同窓会に親子9組で参加して花火や屋台を楽しんだ。

8月21日、28日、学童保育で各18人がALTのヴァナ・ホッリ先生と英語を使ってゲームをして遊んだ。

8月23日、26人でききょうの里、慶翁寺を訪問。ききょうの里では歌やレクリエーションで交流し、慶翁寺では住職さんのお話や座禅体験を行った。

8月29日、逆川保育園に22人遊びに行き、保育園児童と交流した。

8月30日、学童保育で18人がALTのヴァナ・ホッリ先生と英語を使ってゲームをして遊んだ。

○中川小学童保育

・地域交流会、親子多世代交流会

8月21日、学童保育で31人が河井すこやかサロンの人と交流し、昔遊びや「河井のささら」の話を聞いた。

8月19日、26日学童保育で合わせて49人がALTのヴァナ・ホッリ先生と英語を使ってゲームをして遊んだ。

9月8日、20人が河井のささらを見に河井中公民館に行き、地域の人と交流した。

○須藤小学童保育

・地域交流会、親子多世代交流会

7月25日、須藤小学校校庭で21人が地域の人と竹の水鉄砲作りや、水遊びをして遊んだ。

8月6日、学童保育に歌のボランティアが来て20人が参加し、ピアノやバイオリンの演奏で交流した。

8月8日、せんぼんの家で27人で訪問し、歌の発表や、写真立てのプレゼントをした。夕方からは親子で夕涼み会を楽しんだ。

8月27日学童保育室で20人がALTのヴァナ・ホッリ先生と英語を使ってゲームして遊んだ。

2. 高校生ボランティア活動

茂木高校生37人がボランティアとして参加希望があった。活動先として子どもの駄菓子屋、子ども食堂、各地区の学童保育、冒険遊び場プレーパークさかがわ、土いじり畑仕事、なかよし広場・ともだち作業所活動の6つに分かれて活動した。

3. 子ども食堂

・毎月第2、第4木曜日の2回、午後5時から午後8時まで開設。場所は、茂木小学校付近の飲食店「芹なずな」を借用し、任意団体「大きくなあれ かんか かんか」が活動している。ボランティアは、現在16人登録。自分の空き時間を活動に充てている。また、ボランティアも男、女、障がい者等の登録メンバーと茂木高校生でそれぞれの役割を持った活動となっている。

・利用者は、子ども連れの家族や生活困窮者、ひとり暮らし高齢者等で、善意の登録で地域の皆さんから頂いた食材を使いボランティアの手料理をお腹いっぱい食べ、みんなで囲む食卓のような居場所となっている。

開催日	未就学児	小学生 (無料)	高校生 大人 (無料)	小学生 (有料)	高校生 大人 (有料)	招待者	利用者 合計	支援者
4月11日	6	5	4	9	15	0	39	10
4月25日	2	2	5	3	12	0	24	9
5月9日	3	3	3	3	14	0	26	8
5月23日	1	1	2	14	20	0	38	9
6月13日	2	2	3	8	25	0	40	12
6月27日	5	1	4	8	16	0	34	9
7月11日	1	1	4	11	20	0	37	10
7月25日	3	0	3	7	13	0	26	12
8月8日	2	2	3	6	16	0	29	10
8月22日	1	2	2	9	16	2	32	11
9月12日	3	0	7	9	20	0	39	8
9月26日	5	1	3	11	24	0	44	14
10月10日	4	0	4	13	17	0	38	11
10月24日	9	1	3	3	18	0	34	9
11月14日	2	0	4	10	10	0	26	11
11月28日	3	0	4	8	11	0	26	7

12月12日	2	1	5	6	9	0	23	11
12月26日	2	2	4	6	10	0	24	10
1月9日	0	1	4	6	12	0	23	13
1月23日	7	0	4	14	21	1	47	11
2月13日	4	0	3	6	15	0	28	9
2月27日	新型コロナウイルス感染防止のため休止							
3月12日								
3月26日								
合 計	67	25	80	170	334	3	677	214

4. 日中一時支援事業（障がい児放課後等一時預かり支援事業「なかよし広場」）

開催日時 月曜日から金曜日（ただし、祝祭日、お盆（8月13日～16日）、
年末年始（12月29日～1月3日）を除く）、午前10時～午後5時30分

開催場所 旧逆川中学校

開催月	開催日数	利用者数
4月	20日間	58名
5月	18日間	43名
6月	20日間	46名
7月	20日間	73名
8月	17日間	82名
9月	18日間	59名
10月	21日間	66名
11月	20日間	63名
12月	20日間	57名
1月	19日間	58名
2月	18日間	59名
3月	21日間	72名

5. 冒険遊び場プレーパークさかがわ

子どもたちが人と関わり、茂木の自然を感じ、自由に遊ぶ体験を重ねられる、自然豊かな茂木町だからこそできる遊びを通した子どもたちの居場所。

ここには、子どものころ遊んだ昔遊びを教える高齢者やそれを学ぶ親や子どもたちがいる。また、子どもの遊びを通して障がい児と健常児が分け隔てなく夢中で遊ぶ姿がみられた。親ものびのびと遊ぶ子どもたちを見ながら情報交換の場ともなり癒される居場所となっている。

開園日：毎月第2、第4土曜日 場所：旧逆川中学校内の森

時 間：午前 10 時から午後 3 時まで

開園日	利用者数	支援者数	備 考
4 月 13 日	7 人	4 人	食事提供：豚汁
4 月 27 日	23 人	3 人	なかよしカフェ
5 月 11 日	14 人	6 人	
5 月 25 日	45 人	1 人	なかよしカフェ
6 月 8 日	5 人	3 人	
6 月 22 日	8 人	4 人	なかよしカフェ
7 月 13 日	8 人	2 人	
7 月 27 日	4 人	7 人	なかよしカフェ
8 月 10 日	94 人	5 人	流しそうめん・スイカ割り、 なかよしカフェ
8 月 24 日	23 人	4 人	
8 月 26 日	茂木小学童		
8 月 29 日	逆川小学童		
9 月 14 日	0 人	4 人	なかよしカフェ
9 月 28 日	8 人	2 人	
10 月 12 日	中止	5 人	台風接近のため、開設中止
10 月 26 日	3 人	3 人	
11 月 9 日	5 人	6 人	
11 月 23 日	中止	5 人	雨天のため、開設中止
12 月 14 日	16 人	5 人	食事提供：釜揚げそうめん、焼き芋
1 月 11 日	31 人	2 人	食事提供：豚汁、餅
1 月 25 日	54 人	7 人	餅つき、なかよしカフェ 食事提供：釜揚げそうめん、餅、焼き芋

4 就労支援

ともだち作業所就労事業

利用者 23 人（就労継続支援 B 型サービス：14 人、生活介護サービス：9 人）

（1）概要

- 毎月の全体の行事…お茶会、スポーツ教室
- 就労継続支援 B 型サービス…ユニバーサル農業（毎週木曜日）
- 生活介護サービスの行事…ダンス教室、料理教室
- 就労継続支援 B 型サービス
 - ・道の駅もてぎのバウムクーヘンの箱折り作業を受注。
 - ・サワ精機より、やすり掛け作業を受注。

- ・社協の子ども・子育て事業への参加で、農作業だけではなく子どもたちとの関わりを持つ機会が増えている。
- ・無農薬栽培のダイズの栽培を開始。2月には、福豆や生豆での販売。
- ・贈答品の販売として、11月～12月にお歳暮（うどん・そば、揚げもち）、1月～2月に贈答品（ハチみつやハーブティーの詰め合わせ）を販売。
- ・カフェ事業では、毎月第4土曜日に、旧逆川中学校内の冒険遊び場プレーパークさかがわで、カフェの出張販売、接客訓練。10月から保護者向け茶話会をなかよし館で毎月第3木曜日に開催し、接客訓練を行った。

○生活介護サービス

- ・民話の会による語りの会（年4回）
- ・なかよし館の畑での野菜作り、草花栽培を行った。
- ・創作活動（各イベントでの装飾品作り等）や、身体能力の維持・向上のため、嚙下体操やストレッチを行った。

（2）実施事業

月	日	内 容
4	随時 8 23 25 26 27	ウォーキング 花見（旧逆川中学校内冒険遊び場プレーパークさかがわ） 保護者会総会、ともだち作業所 35 周年記念行事 お茶会 料理教室（切干大根の煮物） カフェ出張販売（冒険遊び場プレーパークさかがわ）
5	13 20 22 25 26 27 28	スポーツ教室 ダンス教室 語りの会 お茶会 カフェ出張販売（冒険遊び場プレーパークさかがわ） グリーンカーテン作り（社協・子ども子育て事業への参加） 畑作業（ネギの苗植え） イチゴ狩り（木幡地区の菱沼様から招待）
6	5 6 10 14 18 19 22 24 27 28	畑作業（エゴマの種まき） 畑作業（キュウリの種まき） ダンス教室 施設外活動（道の駅もてぎで外食） 4月～6月お誕生会（親子で会場装飾、カレー・デザート作り） お茶会 カフェ出張販売（冒険遊び場プレーパークさかがわ） 避難訓練 畑作業（ジャガイモの収穫） 料理教室（ジャガイモのさっぱりサラダ）
7	2 3	畑作業（キュウリの苗植え） 畑作業（ダイズの種まき）

月	日	内 容
7	5	平成町公民館七夕の会参加)
	8	ダンス教室
	9	畑作業 (エゴマの苗植え) (9、10 日に実施)
	17	お茶会
	19	県障害福祉課による実地指導監査
	22	スポーツ教室
	26	料理教室 (夏野菜とベーコンの炒め物)
	27	カフェ出張販売 (冒険遊び場プレーパーク さかがわ)
	30	畑作業 (キュウリの収穫) ～9 月 1 日まで毎日収穫
8	5	町民防災の日 (利用者の安否確認訓練)
	10	カフェ出張販売 (夏休みプレパまつりへの参加)
	23	料理教室 (ナスとミニトマトの煮びたし)
	26	ダンス教室
	28	語りの会
		畑作業 (ダイコンの種まき。社協・子ども子育て事業への参加)
9	2	スポーツ教室
	4	お茶会
	12	保護者会役員会
	14	カフェ出張販売 (冒険遊び場プレーパーク さかがわ)
	20	保護者会
		7 月～9 月お誕生会 (親子で会場装飾、カレー・デザート作り)
10	7	畑作業 (枝豆の収穫)
	10	ミニ遠足 (道の駅もてぎ)
	15	茂木町商工会婦人部、焼きそば提供
	17	茶話会
	21	畑作業 (エゴマの収穫)
	27	ダンス教室 ゆめフェスタ 2019 (元気アップ館)
11	1	畑作業 (サツマイモの収穫、キュウリの支柱撤去作業)
	6	お茶会
	7	サツマイモの選別作業 (保護者参加活動)
	8	畑作業 (エゴマの選別作業)
	11	ダンス教室
	12	手をつなぐ親の会・ともだち作業所合同日帰り旅行 (福島方面)
	13	語りの会
	18	スポーツ教室
	20	畑作業 (野菜の収穫)
	21	茶話会、ダンス教室
12	5	畑作業 (野菜の収穫 : 12 月 5、6、9、10、12、13、17、18、19、21、25、26 日)
	7	手をつなぐ親の会クリスマスお楽しみ会
	10	新民生委員 施設見学
	12	青梅協議会によるそば招待
	16	ダイズの収穫、脱穀作業 (保護者参加活動)

月	日	内 容
1 2	18	畑作業（ダイズの脱穀作業） 茶話会
	19	日産労連クリスマスチャリティーコンサート観劇（宇都宮市）
	20	10～12月誕生日会、クリスマス会
1	8	畑作業（ダイズの選別作業）
	10	成人を祝う会
	11	新春うまいもの市参加
	15	畑作業（ダイズの選別作業 2回目）
	16	茶話会
	20	ダンス教室
	24	ダイズの選別作業（保護者参加活動）
	25	冒険遊び場プレーパークさかがわカフェ出張販売
	26	語りの会
	27	益子特別支援学校実習生受け入れ（～31日）
2	1	真心 station（真岡市）
	5	お茶会
	9	子ども・子育て支援 ダイズの選別作業、カフェオープン
	14	ブドウの木の撤去作業（保護者参加活動）
	20	茶話会
	26	語りの会
3	4	お茶会
	24	ジャガイモの種まき（保護者参加活動）

（３）就労事業売上 （単位：千円）

項目	下請け	アルミ缶	自主製品	農作物	図書装丁	その他	合計
収入	564	437	111	249	840	602	2,803

（４）ユニバーサル農業就労促進事業実施状況

月 日	主な作業内容	人数
5月15日	ジャガイモの苗植え、除草	5人
5月23日	トマトの苗の選定、ハウス作業	5人
6月13日	ニンニク掘り	5人
6月20日	ハウス作業、除草作業	5人
6月27日	ジャガイモ掘り、除草作業	5人
7月 4日	ジャガイモ掘り、除草作業	5人
7月11日	ジャガイモ掘り	5人
7月18日	ジャガイモ掘り	5人
7月25日	ネギの苗植え	5人
8月 1日	除草作業	5人
8月 8日	マルチカバーはがし	4人
8月22日	マルチカバーはがし	4人

月 日	主な作業内容	人数
9 月 5 日	除草作業	4 人
9 月 12 日	稲刈り	5 人
9 月 26 日	稲刈り	5 人
10 月 10 日	稲刈り	5 人
10 月 17 日	マルチはがし、除草	4 人
10 月 24 日	アズキ収穫	5 人
10 月 31 日	サツマイモ掘り	5 人
11 月 7 日	サツマイモ掘り	4 人
11 月 14 日	サトイモ掘り	5 人
11 月 21 日	ダイズ収穫	4 人
11 月 28 日	ダイコン掘り	4 人
12 月 5 日	ダイコン掘り	5 人
12 月 13 日	ダイズ収穫	5 人
12 月 20 日	ダイズ収穫	5 人
1 月 9 日	豆畑撤収	4 人
1 月 16 日	豆畑撤収	4 人
1 月 23 日	マルチ撤収	5 人
1 月 30 日	マルチ撤収	4 人
2 月 7 日	ダイズ脱穀	6 人
2 月 13 日	ダイズ脱穀	5 人
2 月 20 日	マルチはがし	5 人
2 月 27 日	マルチはがし、除草	4 人
3 月 5 日	マルチはがし	5 人
3 月 12 日	マルチはがし	4 人
3 月 19 日	ジャガイモ植え	5 人

- ・作業は、原則として毎週木曜日に実施。
- ・事業主及び作業場所は、林の空土ファーム、松原努さん。
- ・午前 9 時 30 分作業開始。8 月は暑さ対策のため、1 時間繰り上げて作業を実施。

5 福祉啓発事業

1. ゆめフェスタ 2019・・・10 月 27 日（日）、元気アップ館で開催

- ・テーマ：心をひとつに「ゆめ」をかなえよう

子どもや高齢者・障がい者、子育て中の若い世代などが合わせて約 500 人参加して交流することができた。ゆめファッションショーでは多くの人が集まっている中で、これからなりたい「ゆめ」やかなえたかった「ゆめ」を発表し、フィナーレではみんなでパプリカを踊って一体となった。

2. 広報紙発行

- ・ふれあいタウン motegi

6 月(87 号)・ 7 月(88 号)・ 8 月(89 号)・ 9 月(90 号)

10 月(91 号)・ 11 月(92 号)・ 1 月(93 号)・ 2 月(94 号)・ 3 月(95 号)

- ・ふれあいタウン moegi おしらせ版 1 回発行

12 月 13 日

3. ホームページ <http://www.motegishakyo.or.jp/>

6 表彰

1. 第 25 回栃木県民福祉のつどい 令和元年 8 月 29 日(木)

栃木県知事表彰 社会福祉施設・団体又はその従事者

社会福祉法人茂木町社会福祉協議会 平山 敦子

栃木県社会福祉協議会会長表彰 社会福祉施設・団体功労者表彰

特別養護老人ホームききょうの里 鈴木 泰章

〃 関口 仁美

〃 佐々木知子

訪問介護センターグリーンハウスとちぎ 小野 順子

社会福祉法人茂木町社会福祉協議会 斉藤 和憲

7 障がい者生活支援センター

- ・指定特定相談支援と障がい児相談支援

障がい者や障がい児に対し、本人や家族の希望する日常生活を送ることができるよう相談しながら障害福祉サービスのサービス等、利用計画を作成した。サービス提供の事業所や社会資源をうまく組み合わせ相談を行っていく。

- ・現在 45 人利用、それに関する相談、面談等 295 件

8 相談・福祉資金等貸付

1. 心配ごと相談

元気アップ館の社協相談スペースにて、総合相談の窓口として開設。

月曜日～金曜日の午前 9 時から午後 4 時。

事前での電話予約制、1 件 30 分以内で社協職員が対応。

生活に関することや金銭問題等の相談

来所	電話	訪問	計
67 件	90 件	143 件	300 件

2. 茂木町社会福祉金庫の貸付（令和2年3月31日現在）

・令和元年度貸付者 8件（貸付理由：生活資金）

令和元年度貸付者 貸付金 126,000 円

令和元年度貸付者 償還金 85,000 円

※令和元年度貸付者のうち未償還金（償還中） 41,000 円

・貸付金長期滞納者2件 { 償還未納金（生活資金） 1件 2,000 円
償還未納金（高額療養費） 1件 10,496 円

3. 生活福祉資金（県社協） 貸付人数 3人

9 福祉機器貸し出し

・車イス 15件 ・電動ベッド 2件 ・補聴器 1件

10 スポーツ用具貸し出し

・輪投げ 13件 ・ペタンク 1件 ・グラウンド・ゴルフ 4件
・アキュラシー 2件

※福祉機器、スポーツ用具 貸し出し一覧

月	福祉機器	スポーツ用具
4月	車イス(2) 電動ベッド(1)	
5月	車イス(2)	輪投げ(1)
6月	電動ベッド(1)	アキュラシー(1) グラウンド・ゴルフ(1)
7月	補聴器(1)	
8月		輪投げ(4)
9月	車イス(1)	ペタンク(1)
10月	車イス(1)	輪投げ(4) グラウンド・ゴルフ(1)
11月	車イス(3)	輪投げ(2) アキュラシー(1) グラウンド・ゴルフ(1)
12月	車イス(3)	
1月	車イス(2)	輪投げ(1)
2月		グラウンド・ゴルフ(1)
3月	車イス(1)	輪投げ(1)

11 ボランティア活動保険加入取り扱い 382件

12 善意の登録

平成 31 年 4 月から令和 2 年 3 月までの実績として善意の登録協力者が 76 人。

事業では子ども食堂や季節の見守り事業で活用された。また、見守りを通して生活に必要な物が不足している人への受け渡しを行った。

13 災害関係

1. 千葉県富津市へ被災地支援

10 月 7 日（月）に、台風 15 号（令和元年房総半島台風）の被害を受けた千葉県富津市でボランティア活動を実施。4 人の社協職員と配食サービスセンター職員 1 人の計 5 人で、切った木をトラックに乗せる作業を行った。

被災地での活動は、災害ボランティアセンターの役割とボランティアの立場で体験でき、スキルアップにもつながった。

2. 町内の台風 19 号（令和元年東日本台風）被災者宅へのボランティア活動

10 月 13 日（日）から 12 月 8 日（日）に、台風 19 号（令和元年東日本台風）の被害を受けた町内の被災者宅へボランティア活動を行った。活動内容は、土砂の片付け、屋内の掃除、窓ふき、屋内荷物の運び出し、排水溝の泥出し、ゴミの片付け、家具の清掃、風呂掃除、床剥がし等、生活に直結する居住スペースを優先的に行った。

月 日	活動件数	活 動 人 数
10 月 13 日（日）	2 件	民生委員 5 人、配食 1 人、社協職員 11 人、社協職員 1 人事務所待機、地域の方々
10 月 16 日（水）	3 件	民生委員 3 人、配食 2 人、社協職員 2 人
10 月 17 日（木）	6 件	民生委員 4 人、配食 3 人、烏山信用金庫 2 人、一般ボランティア 2 人、社協職員 4 人
10 月 18 日（金）	6 件	民生委員 3 人、配食 3 人、烏山信用金庫 3 人、足利銀行 1 人、一般ボランティア 5 人、社協職員 3 人
10 月 20 日（日）	5 件	民生委員 3 人、足利銀行 2 人、茂木高校生 11 人、一般ボランティア 5 人、社協職員 9 人
10 月 21 日（月）	1 件	配食 3 人
10 月 23 日（水）	2 件	一般ボランティア 3 人、配食 3 人、社協職員 3 人
10 月 24 日（木）	1 件	一般ボランティア 2 人、配食 2 人
11 月 7 日（木）	1 件	善光会ボランティア 3 人
12 月 8 日（日）	1 件	一般ボランティア 3 人、茂木高校生 10 人、親戚 2 人、社協職員 3 人

3. 足利市災害ボランティアセンター派遣

県社協からの派遣依頼により、11月23日に台風19号(令和元年東日本台風)の被害があり災害ボランティアセンターを立ち上げた足利市へ、職員2人を派遣。センターでのボランティア受付や名簿等のデータ整理の事務を担当した。

14 行事・会議等

月	日	内 容
5	14	福祉出前講座（茂木小学校6年生）
	15	福祉出前講座（茂木高校）
	23	社会福祉協議会会計監査
	30	交通安全いきいきふれあいスポーツ大会
6	3	理事会（平成30年度事業報告、決算報告）
	3	評議員選任・解任委員会（評議員候補の選任について）
	20	評議員会（平成30年度事業報告、決算報告）
	28	理事会（会長、副会長及び常務理事の選定）
7	12	県社協訪問
8	5	茂木町総合防災訓練（炊き出し訓練、要援護者見守り訓練）
	29	県民福祉のつどい
9	2	共同募金運営委員会
10	1	赤い羽根共同募金運動開始・街頭募金活動（かましんもぴあ店）
	10	ボランティア連絡協議会・見守りボランティア合同研修会
	16	台風19号（令和元年東日本台風）によるボランティアセンター活動
	21	理事会（令和元年度上半期事業報告、補正予算）
	27	ゆめフェスタ2019（元気アップ館）
11	1	芳賀北部4町合同研修会
	9	もてぎうまいもの市に子どもの駄菓子屋、子どもの八百屋さん参加
12	1	歳末たすけあい運動開始
	16	歳末見舞金配分
	19	歳末団体助成金配分
1	11	もてぎうまいもの市作業所販売
3	2	新型コロナウイルス感染症対策本部会議
	5	理事会（書面決議）
	11	3.11あの日を忘れない（職員参集訓練及び見守り訓練）
	25	評議員会（書面決議）